

平成30年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 情報システム課

担当名: システム指導・集中化担当

内線: 2284

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B20	システム集約推進事業費		一般会計	総務費	企画費	企画調整費	電子計算運営費	
事業期間	昭和43年度～	根拠法令	なし		宣言項目			
					分野施策	061351 ICTを活用した県民の利便性の向上		
1 事業概要			5 事業説明					
<p>給与管理システムなどの業務システムを稼働させる「統合サーバー」及び「人事管理システム」を安定、確実に運用する。</p> <p>また、各課が所管する情報システムを、仮想化技術を利用した「庁外クラウド」に集約・統合し、運用経費の削減及び運用管理業務の効率化を図る。</p> <p>(1) 統合サーバーの運用 大型プリンタ廃止等に伴う減 △37,571千円</p> <p>(2) 人事管理システムの運用 業務委託の契約差金等に伴う減 △5,336千円</p> <p>(3) 庁外クラウドの運用 需用費等の節約に伴う減 △301千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 統合サーバーの運用 統合サーバー運用管理、機器の賃借等を行う。 145,479千円</p> <p>イ 人事管理システムの運用 人事管理システムの運用・保守、機器の賃借等を行う。 38,910千円</p> <p>ウ 情報システムの安全対策 バックアップデータの遠隔地保管を行う。 126千円</p> <p>エ 庁外クラウドの運用 データセンター上に構築したクラウドサーバー機器の賃借等を行う。 16,437千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 業務システムを正確・迅速に処理する。</p> <p>イ セキュリティの高い統合サーバー及び庁外クラウドに、庁内情報システムを集約・統合する。</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 業務システムの確実な運用により事務の効率化を図る。</p> <p>イ 情報システムの集約により費用対効果の向上を図る。</p> <p>(4) その他</p> <p>ア 前年度からの主な変更点</p> <p>(7) プリンターの機器等更新による増 (26,419千円)</p> <p>(イ) 元号改正に伴う改修対応による増 (7,202千円)</p> <p>(ウ) クラウド型統合サーバーへの仮想化移行作業完了に伴う減 (△3,240千円)</p> <p>(5) 補正予算の概要</p> <p>ア 統合サーバーの運用: 大型プリンタ廃止等に伴う減。</p> <p>イ 人事管理システムの運用: 業務委託の契約差金等に伴う減。</p> <p>ウ 庁外クラウドの運用: 需用費等の節約に伴う減。</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×5.0人=47,500千円								
			財 源 内 訳				一般財源	補正後の 予算額
予算額		諸収入						
決定額	△43,208	△334					△42,874	157,744
現計額	200,952	3,521					197,431	